



人を想い、  
地球を想う

# 第105期 年次報告書

2019年4月1日から2020年3月31日まで



三ツ星ベルト株式会社

証券コード: 5192

## 世界的な景気減速などの影響を受けるも、高水準の営業利益を確保。 新しい時代に向け、基本に立ち返り、技術開発の推進への努力を継続します。

株主のみなさまには、平素格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

第105期の概況をお届けするにあたりまして、株主のみなさまのご懇情に心から厚くお礼申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、年度前半から世界経済の景気鈍化の影響を受け、国内企業の収益は製造業を中心に減少傾向に推移いたしました。海外においては、米中貿易摩擦の影響や中国経済の景気減速等により、世界経済全般に変調をきたし、さらに、年明けからは、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、国内外の経済活動は急速に低下し、深刻な状況に陥りつつあります。

このような環境のもと、当社グループは販売活動並びに生産体制の強化を図るとともに、経営の効率化と一層のコスト削減に取り組んでまいりました。

今後の企業を取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、経済活動の停滞に伴う実体経済の悪化が顕在化しており、今後更に長

期化することも見込まれるなど、先行きは依然として不透明な状況が続くものと予想されます。

当社グループでは、原材料コストの高騰やアジア諸国での人件費の増加、為替変動の影響に加え、新型コロナウイルスの感染に伴う景気悪化により収益の圧迫が懸念されますが、このような状況に対応するため、当社グループ全体で一段と経営の効率化とコスト削減に取り組むとともに、柔軟な生産体制の確立と販売体制の強化並びに強固な財務体質づくりを推進いたします。また、次世代の産業分野のニーズに対応できる「高機能、高精度、高品質な製品づくり」を目指すため、引き続き研究開発体制の強化・充実を図り、業績の確保に努めてまい

る所存であります。  
株主のみなさまには、今後とも一層のご指導とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。



代表取締役社長

堀内 一

2020年6月

## 連結業績概況

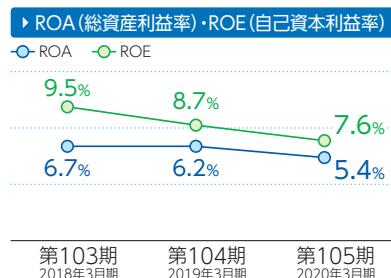
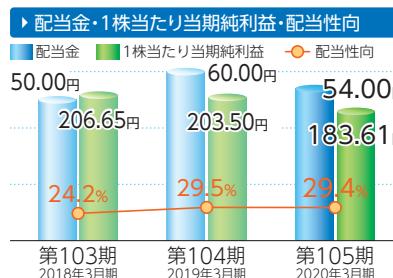
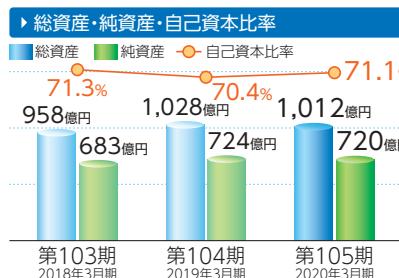
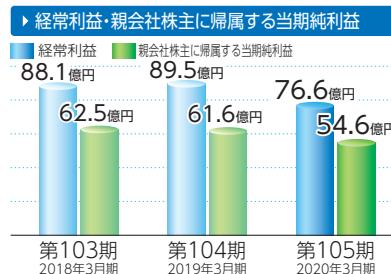
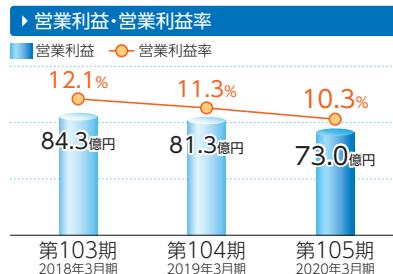
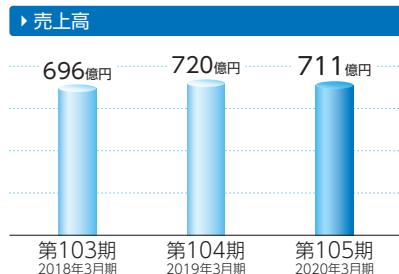
当連結会計年度の当社グループの業績は、売上高71,051百万円(前連結会計年度比1.3%減)、営業利益7,299百万円(前連結会計年度比10.2%減)、経常利益7,659百万円(前連結会計年度比14.4%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は5,464百万円(前連結会計年度比11.2%減)となりました。

財政状態については、ソフトウェアの増加等により固定資産が1,561百万円増加したものの、現金及び預金の減少等により流動資産が3,221百万円減少したことから、総資産は前連結会計年度末比1,660百万円減少の101,154百万円となりました。

負債は、借入金の減少等により、前連結会計年度末比1,194百万円減少の29,201百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する当期純利益の計上等により利益剰余金が3,559百万円増加したものの、自己株式の増加2,468百万円のほか、為替換算調整勘定が1,321百万円減少した結果、前連結会計年度末比466百万円減少の71,953百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の70.4%から71.1%に上昇しました。



※当社は2018年10月1日付で、普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っており、当該株式併合後の基準で換算した数値を記載しております。  
 ※第104期の1株当たり配当金には、創業100周年記念配当10円を含まれております。

# 事業部門別状況

## 国内ベルト事業



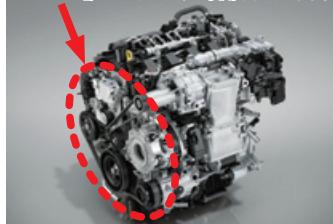
自動車用ベルトは、補修用の売上高は前連結会計年度並みで推移し、組み込みライン用は新製品の販売が増加したことや、新機種への採用などから売上高が増加し、全体では前連結会計年度と比較して微増となりました。

一般産業用ベルトは、射出成形機や工作機械などの市場の落ち込みにより、売上高が大幅に減少しました。合成樹脂素材は製造業全体の設備投資の抑制により影響を受けたことから売上高が減少し、また、OA機器用ベルトはユーザの生産台数の減少の影響により売上高が減少しました。

一方、搬送ベルトは、ゴムコンベヤベルトの販売が好調であったものの、樹脂ベルトは食品業界向けの売上高がわずかに減少したことから、全体では微減となりました。

その結果、当事業の売上高は27,266百万円（前連結会計年度比4.0%減）、営業利益は6,486百万円（前連結会計年度比9.1%減）となりました。

エンジン部のここにベルトが使用されています。



厳しい使用条件下での耐久性、耐摩耗性、静粛性に優れた“マイルドハイブリッド車用Vリブベルト”

## 海外ベルト事業



自動車用ベルトは、欧州では四輪車用と二輪車用の売上高がいずれも減少しました。米国ではスノーモービルや多用途四輪車向け変速ベルトの販売が堅調に推移しましたが、四輪車向けの売上が減少したことから、前連結会計年度並みとなりました。一方、アジアでは東南アジアにおいて二輪車用の需要が好調に推移したことなどから売上高が増加し、全体でも前連結会計年度と比較して増加となりました。

一般産業用ベルトは、米国は横ばい、欧州では補修用がわずかに増加しました。また、アジアでは農用機械向けが減少したものの、風力発電用の需要拡大により、全体では前連結会計年度並みとなりました。

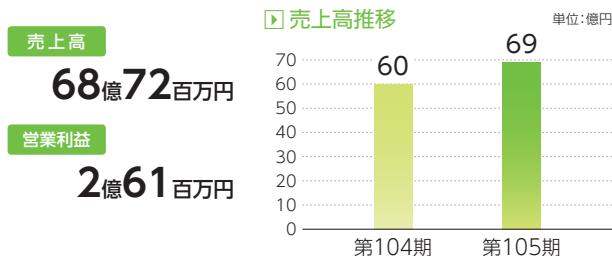
OA機器用ベルトは日系ユーザ向けの販売が低下したことから、売上高が減少しました。

その結果、当事業の売上高は現地通貨ベースでは前連結会計年度を上回る結果となりましたが、為替が円高に推移していることにより邦貨ベースでは減少し、32,495百万円（前連結会計年度比1.3%減）、営業利益は3,446百万円（前連結会計年度比1.0%増）となりました。



大型バイク等にも採用される、音が静かで変速がスムーズな“自動二輪車用変速ベルト”

## 建設資材事業



建築部門は公共や民間の改修工事物件が増加したことから売上高が増加し、土木部門も廃棄物処分場などの大型工事物件を中心に売上高が伸長しました。

その結果、当事業の売上高は6,872百万円（前連結会計年度比15.0%増）、営業利益は261百万円（前連結会計年度比5.5%増）となりました。



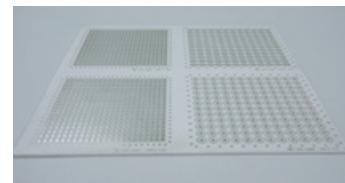
集合住宅の屋上防水に使用されている“ニューブレん防水工法”

## その他



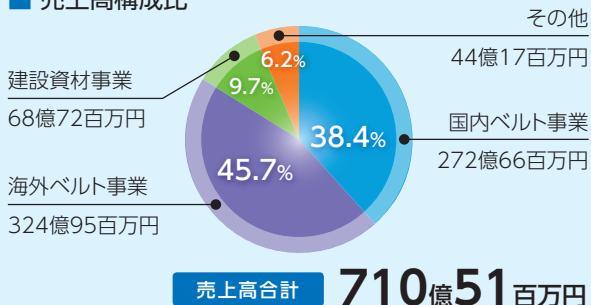
その他には、エンジニアリング ストラクチャルフォーム、金属ナノ粒子を応用した新製品、仕入商品等が含まれております。

その他の売上高は4,417百万円（前連結会計年度比6.2%減）、営業利益は55百万円（前連結会計年度比69.2%減）となりました。

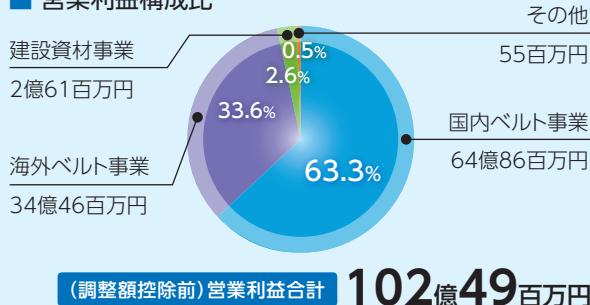


セラミック基板に適用可能で回路設計の多様化に貢献する、“高温焼成型導電性配線材料”

### 売上高構成比



### 営業利益構成比



# 伝動ベルト

## 高い伝達能力を備え、 様々な分野で使用される

高負荷用タイミングベルト  
「ギガトルクGX」

世界最高水準の高伝達能力を備えたゴム製タイミングベルトとして多くの産業機械への採用が進んでおり、特に大型射出成形機や工作機械においては、その高い能力で機械性能の向上やコンパクト化に貢献しています。今後も、幅広い業界での採用が期待されます。



## 低燃費と耐発音性の 両立を実現

自動車補機駆動用ベルト  
「低フリクションロスベルト」

低燃費化に向けた競争が激化する日本の自動車業界。そのニーズに応えるべく、開発に成功したのが、補機駆動用の低フリクションロスベルトです。ベルトの曲がりや変形によるフリクション（摩擦）ロスを、ベルトリブ部の内部発熱を抑えることで低減し、ベルトの伝動効率を高めることに成功し、約3万点と言われる自動車部品の中の補機用ベルト単体で低燃費化を実現しました。さらに耐発音性や耐摩耗性といった機能も両立させた画期的な製品として、自動車メーカーへの採用が広がっています。



## 搬 送 ベ ル ト

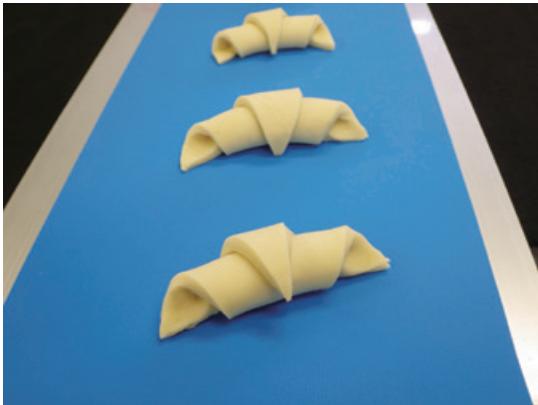
### 日本の食の安全を支える

樹脂コンベヤベルト  
「ママライン®」シリーズ

日頃コンビニやスーパーなどで目にする食品は、そのほとんどが樹脂コンベヤベルトで搬送されます。樹脂コンベヤベルトは、食品の製造ラインには欠かせない重要な機械要素の一部であり、その安全性・衛生性に対する要求は、年々厳しさを増しています。

当社は、食の安全を第一に日々研究・開発を重ね、食品業界向けに新しい製品を投入し続けてきました。

最新の製品は、ベルトの搬送面に新しい素材を使用した、ハイブリッドシリコンベルトです。粘着性が高い食品を搬送する場合に、ベルトに残滓が残りにくく、ベルトの衛生状態を長く保つことができます。



### 日本の流通を支える

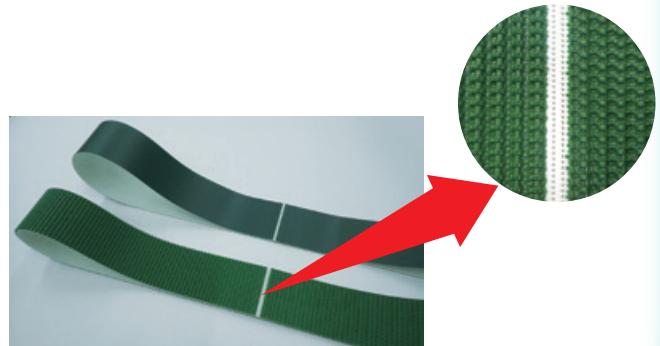
樹脂コンベヤベルト  
「LOGISTAR® (ロジスター)」シリーズ

日本の物流は、より複雑に、より高速に時代とともに日々変化しています。

インターネットで注文した商品が、翌日には自宅に届く。三ツ星ベルトの樹脂コンベヤベルトは、より正確に、より早く商品をお届けするための日本の流通を支えています。

物流倉庫のコンベヤシステムで使用される樹脂コンベヤベルトは、そのメンテナンスも重要です。三ツ星ベルトは、ベルトの取り換え交換に要する時間を短縮するための、新しいベルトのジョイント方法、“Premiumファスナー”を開発しました。

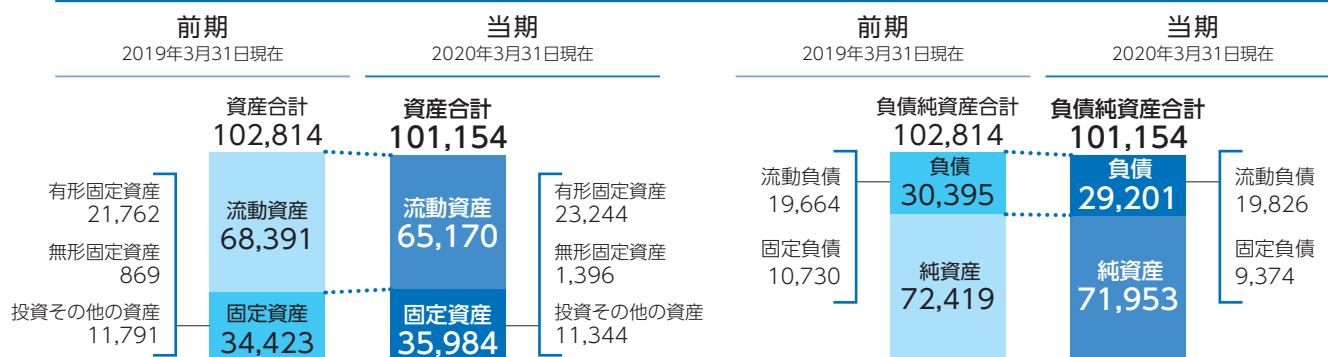
Premiumファスナーは、現地でベルトの取り換え交換を簡単に行うことができます。



# 連結財務諸表

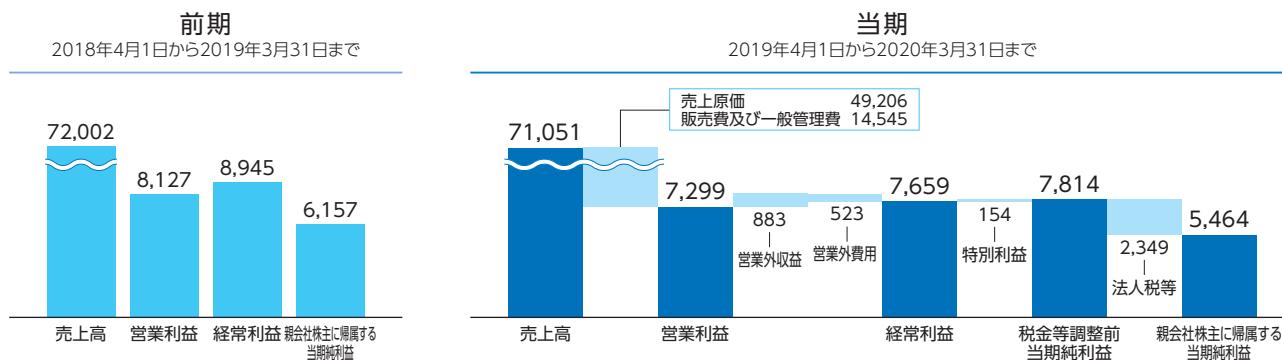
## 連結貸借対照表の概要

(単位:百万円)



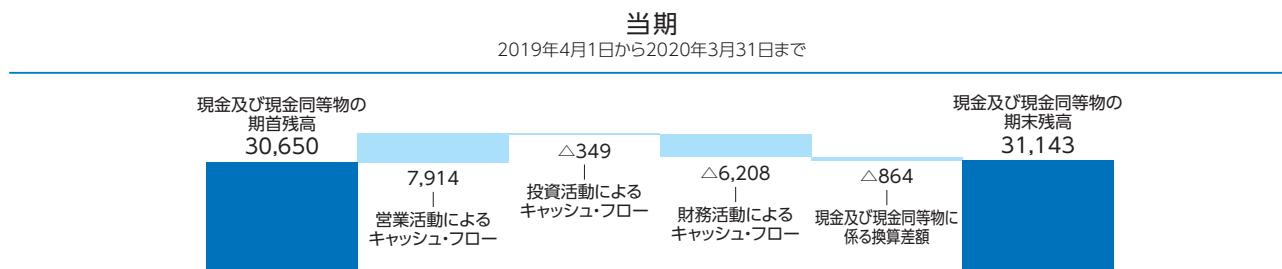
## 連結損益計算書の概要

(単位:百万円)



## 連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)



## 連結貸借対照表の要旨

(単位:百万円)

科目	前期 2019年3月31日現在	当期 2020年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>68,391</b>	<b>65,170</b>
現金及び預金	34,789	31,360
受取手形及び売掛金	15,433	14,687
その他	18,168	19,122
<b>固定資産</b>	<b>34,423</b>	<b>35,984</b>
有形固定資産	21,762	23,244
無形固定資産	869	1,396
投資その他の資産	11,791	11,344
<b>資産合計</b>	<b>102,814</b>	<b>101,154</b>
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>19,664</b>	<b>19,826</b>
<b>固定負債</b>	<b>10,730</b>	<b>9,374</b>
<b>負債合計</b>	<b>30,395</b>	<b>29,201</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	<b>66,654</b>	<b>67,745</b>
資本金	8,150	8,150
資本剰余金	2,111	2,111
利益剰余金	59,713	63,272
自己株式	△ 3,320	△ 5,788
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>5,765</b>	<b>4,207</b>
<b>純資産合計</b>	<b>72,419</b>	<b>71,953</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>102,814</b>	<b>101,154</b>

(注) 表示金額は、百万円未満を切り捨てております。

## 連結損益計算書の要旨

(単位:百万円)

科目	前期 2018年4月1日から 2019年3月31日まで	当期 2019年4月1日から 2020年3月31日まで
<b>売上高</b>	<b>72,002</b>	<b>71,051</b>
売上原価	49,510	49,206
販売費及び一般管理費	14,364	14,545
<b>営業利益</b>	<b>8,127</b>	<b>7,299</b>
営業外収益	1,085	883
営業外費用	267	523
<b>経常利益</b>	<b>8,945</b>	<b>7,659</b>
特別利益	—	154
特別損失	69	—
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>8,876</b>	<b>7,814</b>
法人税、住民税及び事業税	2,384	2,141
法人税等調整額	334	208
<b>当期純利益</b>	<b>6,157</b>	<b>5,464</b>
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>6,157</b>	<b>5,464</b>

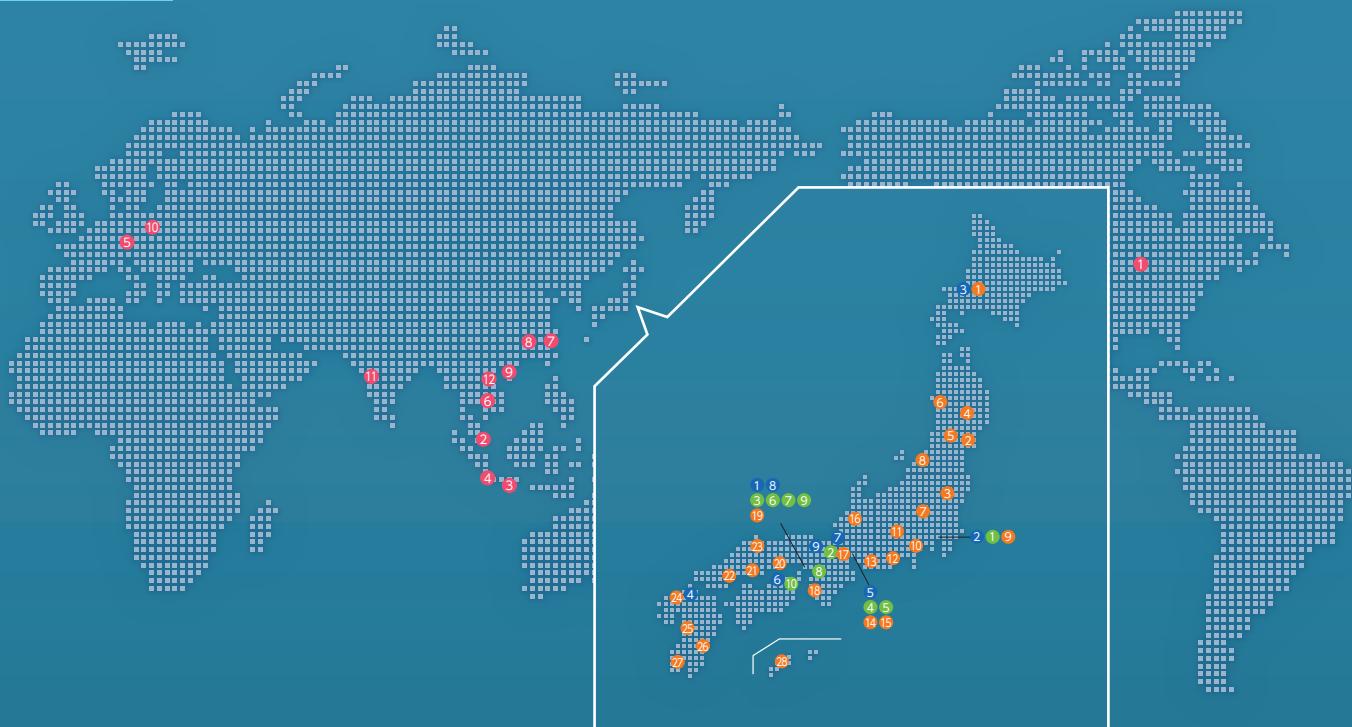
(注) 表示金額は、百万円未満を切り捨てております。

## 連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位:百万円)

科目	前期 2018年4月1日から 2019年3月31日まで	当期 2019年4月1日から 2020年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,765	7,914
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 7,876	△ 349
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,384	△ 6,208
現金及び現金同等物に係る換算差額	301	△ 864
現金及び現金同等物の増加額	2,576	493
現金及び現金同等物の期首残高	28,074	30,650
現金及び現金同等物の期末残高	30,650	31,143

(注) 表示金額は、百万円未満を切り捨てております。



国内の生産・販売拠点

三ツ星ベルト株式会社

- ① 神戸本社
- ② 東京本社
- ③ 札幌営業所
- ④ 福岡営業所
- ⑤ 名古屋工場
- ⑥ 四国工場
- ⑦ 滋賀工場
- ⑧ 神戸事業所
- ⑨ 綾部事業所

三ツ星ベルトグループ会社

- ① 三ツ星ベルト販賣(株)
- ② 三ツ星コード(株)
- ③ 三ツ星ベルト工機(株)
- ④ 三ツ星ベルトコンベヤ(株)
- ⑤ 三ツ星ベルト樹脂(株)
- ⑥ 三ツ星ベルト技研(株)
- ⑦ 三ツ星物流工業(株)
- ⑧ ネオ・ルーフィング(株)
- ⑨ エムエムコート(株)
- ⑩ エム・ビ・エル・総合サポート(株)

三ツ星ベルト販賣株式会社

- ① 札幌営業所
- ② 仙台営業所
- ③ 郡山営業所
- ④ 盛岡営業所
- ⑤ 山形営業所
- ⑥ 秋田営業所
- ⑦ 北関東営業所
- ⑧ 新潟営業所
- ⑨ 東京営業所
- ⑩ 神奈川営業所
- ⑪ 山梨営業所
- ⑫ 静岡営業所
- ⑬ 浜松営業所
- ⑭ 名古屋営業所
- ⑮ 小牧営業所
- ⑯ 金沢営業所
- ⑰ 粟東営業所
- ⑱ 和歌山営業所
- ⑲ 神戸営業所
- ⑳ 岡山営業所
- ㉑ 福山営業所
- ㉒ 広島営業所
- ㉓ 松江営業所
- ㉔ 福岡営業所
- ㉕ 熊本営業所
- ㉖ 宮崎営業所
- ㉗ 鹿児島営業所
- ㉘ 沖縄営業所

海外の生産・販売拠点

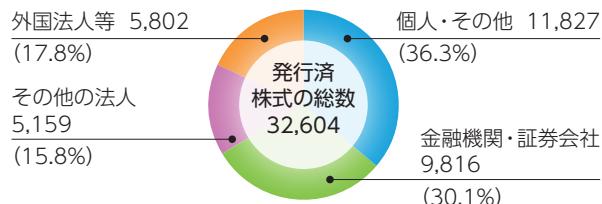
- ① MBL (USA) CORPORATION
- ② MITSUBOSHI OVERSEAS HEADQUARTERS PRIVATE LIMITED
- ③ P.T. SEIWA INDONESIA
- ④ P.T. Mitsubishi Belting Indonesia
- ⑤ Mitsuboshi Belting Europe GmbH
- ⑥ STARS TECHNOLOGIES INDUSTRIAL LIMITED
- ⑦ 上海共星機帶國際貿易有限公司
- ⑧ 蘇州三之星機帶科技有限公司
- ⑨ MOI TECH HONG KONG LIMITED
- ⑩ MITSUBOSHI POLAND Sp. z o.o.
- ⑪ MITSUBOSHI BELTING-INDIA PRIVATE LIMITED
- ⑫ MITSUBOSHI BELTING VIETNAM CO., LTD.

## 株式の概況 (2020年3月31日現在)

## 1. 株式

発行可能株式総数	130,000,000株
発行済株式の総数	32,604,198株
株主数	4,632名

## ■ 所有者別状況(千株)



(注) 個人・その他には自己株式3,527千株が含まれています。

## 会社の概要 (2020年3月31日現在)

- 商号 Mitsuboshi Belting Ltd.
- 創業 1919年10月10日
- 設立 1932年10月10日
- 資本金 81億5,025万1,031円
- 従業員数 727名
- 営業目録

- ベルト 自動車用ベルト、一般産業用ベルト、OA機器用ベルト、搬送ベルト、その他ベルト
- 建設資材 建築用防水シート、土木用遮水シート及び関連製品
- その他 エンジニアリングストラクチャルフォーム、その他

- 事業場 神戸本社 神戸市長田区浜添通4丁目1番21号 ☎(078)671-5071代表
- 東京本社 東京都中央区日本橋2丁目3番4号 ☎(03)5202-2500代表
- 札幌営業所 札幌市豊平区豊平2条3丁目1番17号 ☎(011)841-9135代表
- 福岡営業所 福岡市博多区板付1丁目3番1号 ☎(092)441-4451代表
- 名古屋工場 愛知県小牧市大字西之島1818番地 ☎(0568)72-4121代表
- 四国工場 香川県さぬき市津田町津田2893番地 ☎(0879)42-3181代表
- 滋賀工場 滋賀県高島市マキノ町寺久保100番地2 ☎(0740)27-0133代表
- 神戸事業所 神戸市長田区浜添通4丁目1番21号 ☎(078)671-5071代表
- 綾部事業所 京都府綾部市城山町7番1 ☎(0773)43-3051代表

## 2. 大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	3,006	10.34
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	1,514	5.21
株式会社三菱UFJ銀行	1,170	4.02
星友持株会	948	3.26
STATE STREET BANK AND TRUST CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OM02 505002	823	2.83
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE FIDELITY FUNDS	760	2.62
三井物産株式会社	750	2.58
三菱UFJ信託銀行株式会社	686	2.36
大同生命保険株式会社	677	2.33
三ツ星ベルト社員持株会	617	2.12

(注) 1. 当社は自己株式3,527千株を保有しておりますが、上記の大株主からは除外しております。

2. 持株比率は自己株式数を控除して計算しております。

## 役員 (2020年6月26日現在)

代表取締役社長兼社長執行役員	垣内 一	常務執行役員	羽村 健
取締役兼専務執行役員	山口 良雄	常務執行役員	佐々木 孝
取締役兼専務執行役員	中嶋 正仁	常務執行役員	又場 敬司
取締役兼専務執行役員	片山 孝	常務執行役員	倉本 信二
取締役兼常務執行役員	池田 浩	常務執行役員	熊崎 敏美
取締役	宮尾 龍蔵	常務執行役員	石田 和利
取締役	奥田 真弥	執行役員	竹田 和浩
		執行役員	高田 俊通
		執行役員	森田 直嗣
監査役(常勤)	増田 健吉	執行役員	永田 昭裕
監査役	奥島 吉雄	執行役員	西河 伸恭
監査役	辻 泰弘	執行役員	出口 勲
監査役	田中 純	執行役員	松井 優

(注) 1. 取締役宮尾龍蔵及び奥田真弥の両氏は、社外取締役です。

2. 監査役辻泰弘及び田中純の両氏は、社外監査役です。

会計監査人 EY新日本有限責任監査法人

## 株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 6月
- 単元株式数 100株
- 剰余金の配当の基準日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
- 上場金融商品取引所 東京証券取引所
- 株主名簿管理人  
特別口座の口座管理機関  
同 連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社  
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
〒541-8502  
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
電話(通話料無料)0120-094-777
- 公告方法 電子公告により行います。  
公告掲載ホームページは、[https://www.mitsuboshi.com/japan/denshi\\_koukoku/index.html](https://www.mitsuboshi.com/japan/denshi_koukoku/index.html)に掲載しております。  
なお、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

### (ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## 単元株式数の変更及び株式併合について

2018年10月1日をもって単元株式数を1,000株から100株に変更するとともに、当社普通株式について株式併合(2株を1株に併合)を実施いたしました。



当社ホームページでも、最新のIR情報をご案内しております。

<https://www.mitsuboshi.com/>